

Duo Concert

ロー磨秀 & 知久 翔

ピアノ

フルート

プログラム

シューマン:『3つのロマンス』より 第二曲
ライネッケ:フルートとピアノのためのソナタ『ウンディーネ』Op.167
メシアン:ソルフェージュの5つの教程(フルート・ピアノ編)
メシアン:黒つぐみ
ミヨー:フルートとピアノのためのソナチネ Op.76 他



2017年8月27日(日)
会場:ソフィアザール・サロン(東京・駒込)

開場:14時 開演:14時30分

入場料 一般 ¥3000 (茶・菓子付き)

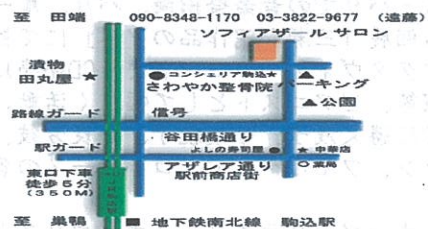
※ 終演後にワイン付懇親会あります ※ 定員は30名様に限りさせていただきます

JR駒込駅東口下車、徒歩5分改札を出て右へガードを出たら田端方面、線路に沿って左折(山手線の内側)信号機を渡り、線路沿いの3本目さわやか接骨院のある5階建ての第一ビルを右折、2つ目の交差点、右角8階建てのマンション、コンシェルジュ駒込の前、時間貸し駐車場パートナーの対角線ベージュ色の2階建ての家です。

ご予約 お問い合わせ

03-3822-9677 090-8348-1170

ソフィアザール happyendoh@sam.hi-ho.ne.jp



ソフィアザール(遠藤)東京都北区中里1-26-10

Duo Concert

一口奏楽の八人眼

プロフィール

知久翔 ちく かける

フルート

宮城県出身。12歳よりフルートを始める。

国立音楽大学在学中に渡仏、パリ地方音楽院を経た後、パリ国立高等音楽院を卒業。

その後パリのエコール・ノルマルにて研鑽を積む。

19回びわ湖国際フルートコンクール一般部門第1位、日本音楽コンクールフルート部門入選、フランスの《Jeune Flutiste(若きフルーティスト)》国際コンクール第1位など国内外のコンクールで数多く入賞。

2012年8月に汐留ホールにて自身初のソロ・リサイタルを開催。

同年11月パリの地方音楽院で行われたフルート・コンペションでのコンサート「Jeunes Laureats(若きコンクール入賞者たち)」にて演奏する。

2015年にはイタリアで開催されたアルバ音楽祭に招待され、ソリストとしてルーマニア国立管弦楽団とライネッケ作曲フルート協奏曲を共演する。

他、東京フィルハーモニー交響楽団とモーツァルト作曲フルート協奏曲、オーデンセ交響楽団とCPEバッハ作曲フルート協奏曲を共演。これまでにフルートを大友太郎、堀井恵、水井稔、フィリップ・ベルノルド、フローランス・スシャール・ドゥレピヌ、ピエール・イヴ・アルトー、ヴァンソン・リュカミシェル・モラゲス、クロード・ルフェーヴルの各氏に、室内楽をエリック・ル・サージュ、ポール・メイエの各氏に師事。2012年-2015年ヤマハ留学奨学生。

現在、兵庫芸術文化センター管弦楽コアメンバー。

ロー磨秀

ろーましゅう

ピアノ

4歳からピアノを始める。桐朋高等学校音楽科に特待生として入学、ピアノ科首席卒業。

その後桐朋学園大学音楽学部を経て渡仏、パリ国立高等音楽院第一課程を優秀な成績で卒業し、第二課程(院課程)ピアノ科を審査員満場一致の首席で卒業。

第60回全日本学生音楽コンクール東京大会・全国大会第1位。第3回PTNA福田靖子賞(第1位)受賞。

第33回PTNAピアノ・コンクール特級銅賞・聴衆賞受賞。

第8回ルーマニア国際音楽コンクールピアノ部門第1位及びグランプリ受賞。

第1回デュオ・ハヤシコンクール第1位。

フランス・パリでの音楽祭出演、パリ、ルーマニアでのソロリサイタル、また日本での作曲家三瀬和朗氏による個展「三瀬和朗作品の夕べ」にて初演を含む作品を演奏(当日のLIVE演奏は「三瀬和朗:作品集」としてオクタヴィア・レコードよりCD発売)、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン丸の内エリアコンサート出演等、ピアニストとして幅広く活動。

現在までに勝又浅子、今泉統子、高良芳枝、二宮裕子、ジャック・ルヴィエ、オルトンス・カルティエニブレンソン、フェルナンド・ロッサーノの各氏に師事。

またシンガーソングライター/ボーカリストとして、日本の主要なTVドラマ音楽等に声を提供するなどクラシック・ピアニストの枠に留まらず、その活動は多岐に渡る。